令和8年度

長野市家庭用資源物・ごみ収集カレンダー

カレンダー番号 26 信更地区

収集日当日、朝8時までに 地区で決められたごみ集積所に出してください。各集積所のルールは地区により定められています。ごみの減量と分別にご協力を!

大雪などの悪天候により収集ができない場合があります。

事業所のごみは集積所に出せません

資源物《リサイクルするもの》

資源プラスチック

二重袋にしない! 指定袋に直接入れる

汚れや油分を落とし、指定袋に入れて集積所に出す

●プラスチック製容器包装 プラマークのついている容器や包装(緩衝材、ボトル、フタ、カップ、ネット、ポリ袋、ラップ、食品トレーなど)

(集積所に出せる大きさの目安 1m×50cm×50cm 以内)

指定袋に入らない梱包材は束ねて出す

※はがしにくいラベル・シールはそのままでOK

※白色トレーはなるべくスーパー等の店頭回収へ

●プラスチック製品 長さ30cm未満かつ厚さ5mm未満の100%プラスチックでできた製品

注意 資源プラスチックとして出せないもの

汚れ・油分が落とせないもの(食用油のボトル、チューブ類、レトルト袋など)、長さ30cm以上または厚さ5mm以上のプラ製品、衛生用品(マスク、トイレブラシなど)、在宅医療用品(輸液バッグ、流動食バッグなど) ➡可燃ごみへ

資源プラスチックの収集について詳しくはこちら←

紙

4種類に分け、ひもで十文字にしばって集積所に出す

1枚でも必ずひもでしばる! ガムテープは不可

❶新聞と折込ちらし(新聞に入ってくるもののみ)

❷ダンボール(波形の中芯があるもの)

❸紙パック(中が白いもの) 洗って乾かす

❹雑誌・その他の古紙 本、雑誌、ノート、空箱、台紙、包装紙、メモ紙、トイレットペーパーの芯 など

小さな古紙は雑誌や空箱の間にはさんだり古封筒や紙袋に入れてしばって出す

紙以外の取っ手はは外す

注意 紙として出せないもの

写真、感熱紙(レシートなど)、カーボン紙、感熱性発泡紙(点字などの印刷用紙)、アイロンプリント紙、ちり紙、防水加工された紙、油で汚れた紙、カバンや靴などの詰め物、内側がアルミ加工された紙パック➡可燃ごみへ

缶 ・スプレー缶 ・カセットボンベ

集積所の青色ネット袋へ出す

汚れ・油分を軽くゆすぐ つぶさずにそのままか、軽くつぶす

●スプレー缶・カセットボンベ

注意 火の気のない屋外で中身のガスを全て抜き穴をあける

●缶(アルミ アルミ・スチール スチール)

缶詰やボトル缶の分離したフタは一緒に出せます

注意 缶として出せないもの

スプレー缶以外の塗料・燃料・オイル缶、18リットル缶(一斗缶)以上の大きさの缶 ➡不燃ごみへ

ビン

集積所の色別コンテナへ出す

フタをはずし、汚れ・油分を軽くゆすぐ 割れたビンも色分けして一緒に出して OK (フタのとれない部分・ラベルはそのままでOK)

①無色透明(白色コンテナ) ※すりガラス状含む

②茶色(茶色コンテナ)

❸その他の色(青色コンテナ) ※青・緑・黒など

※日の光にかざして色判断に迷うものは、❸その他(青色コンテナ)へ

※ピールビンや一升ビンはなるべく販売店へ返す

注意 ビンとして出せないもの

陶磁器、乳白色のビン、ガラス食器、果実酒用保存ビン、飲食物や内服薬以外が入っていたビン、金属製のビンのフタ ➡不燃ごみへ

プラスチック製のビンのフタ➡資源プラスチックへ

電池

集積所の赤色コンテナへ出す

●乾電池 そのままコンテナへ(マンガン、アルカリ など)

●充電式電池類 絶縁し無色透明な袋に入れてコンテナへ

◆小型家電から外した充電式電池(リチウムイオン(Li-ion)、ニッケル水素電池(Ni-MH)、ニカド電池(Ni-Cd) など)

※テープで端子を覆う

◆充電式電池が外せない大きさ30cm未満の小型家電

※充電コードやシェーバーの刃など本体から外せる部品は外す

注意 電池として出せないもの

ボタン電池(LR、SR、PR)➡回収協力店へ

コイン型リチウム電池(CR、BR) ➡絶縁して不燃ごみへ

圏ボタン電池回収推進センター ☎0120-266-205 http://www.botankaishu.jp

充電式電池が外せない大きさ30cm以上の小型家電➡資源再生センターへ ※職員に直接手渡す

剪定(せんてい)枝葉等

1~3月の収集はありません

※長野市資源再生センターへの持ち込みはできます

枝はひもでしばり、葉・草は「中身が見える無色透明の袋(透明度が市の指定袋と同等以上の袋)」に入れて集積所に出す 粗大ごみシール不要

旧指定袋も利用可能

多量に出る場合は、長野市資源再生センターへ持ち込む

※持ち込むときも枝はしばり、葉・草は無色透明の袋に入れる

●庭木の剪定枝葉や竹 ●庭の草花 ●雑草 ●落ち葉 ●家庭菜園から出る茎やツル

中身が見える袋 土は落とす

長さ1m位まで 直径50cm位まで(枝1本ごの直径は20cm以下) 針金・コードは不可

タバコの吸いがら等の小さなごみは取り除く 大人が一人で持ち運べる大きさと重さにする

注意 枝葉として出せないもの

野菜、果物、実、種、球根、調理くず、木材含む製品・加工品、腐った枝葉、害虫がついた枝葉、外来植物(特定外来生物)、有毒植物 ➡可燃ごみへ

事業活動(農業含む)に伴うもの ➡ 許可施設に処理を依頼

ペットボトル

このマークが分別の目印! PET

集積所の緑色ネット袋へ出す

フタとラベルをはずし、汚れを軽くゆすぐ つぶさずにそのままか、軽くつぶす(口元のリングはついたままでもOK)

本体かラベルにPETマークがある無色透明なボトル

注意 ペットボトルとして出せないもの

× PETマークがないボトル、色付きボトル、フタ、ラベル ➡資源プラスチックへ

× 工作等に使ったボトル ➡可燃ごみへ

ごみ処理手数料がかかります

可燃ごみ(資源物以外の燃えるもの)

指定袋に入れて集積所に出す

袋に入らない大きなものは粗大ごみシールを貼って出す

粗大ごみ 指定袋に入らないもので、収集車両に積み込むことのできるもの(大きさの目安:1m×50cm×50cm以内) 粗大ごみシール 40円 ごみ1個につき粗大ごみシールを1枚貼って出す

※旧指定袋を使用する場合は必ず袋の大きさに応じた手数料納付済シール 小20円 大30円 を貼って出す

●リサイクルが困難な紙 ◆紙おむつ ◆においが取れない紙(石けんの包装紙や線香の箱など) ※汚物を取り除く ◆加工紙(防水加工紙)(アルミ加工紙) ◆シュレッダーくず ※霧吹きで濡らす

●生ごみ・調理くず ※水切りを行うこと ※家庭で堆肥化を!

●布・革製品 ※ビーズクッションは集積所不可 ※電気毛布やカーペットの差込コード部分は不燃ごみ ※外れない金具はついたままでOK

●ゴム製品 (ホース) ※切るか、しばる

●木・竹製品 ※直径が厚さが20cm以上の木材は不可(臼などの製品を含む)

●灰 指定袋に入れるか、濡れてもやぶれない丈夫な袋に入れ「灰」と明記(粗大ごみシール不要)

●リサイクルが困難なプラスチック ◆汚れ・油分が落とせないもの ◆長さ30cm以上または厚さ5mm以上のプラ製品

◆衛生用品 ◆在宅医療用品 ※針は医療機関へ

●害虫がついた枝葉・外来植物・有毒植物 指定袋に入れるか、無色透明な袋に入れて害虫・外来・有毒のいずれかであることを明記し、粗大ごみシールを貼る

●その他 (テープ類) (ペット用トイレの砂) ※花火や吸いがらは一度水に浸してから

ごみ処理手数料がかかります

不燃ごみ(資源物以外の燃えないもの)

指定袋に入れて集積所に出す

袋に入らない大きなものは粗大ごみシールを貼って出す

粗大ごみ 指定袋に入らないもので、収集車両に積み込むことのできるもの(大きさの目安:1m×50cm×50cm以内) 粗大ごみシール 40円 ごみ1個につき粗大ごみシールを1枚貼って出す

※旧指定袋を使用する場合は必ず袋の大きさに応じた手数料納付済シール 小20円 大30円 を貼って出す

●金属製品 (ピンのふた) (アルミはく) ※鋭利なものや割れたものは布・紙等で包み、内容を明記する

●陶磁器・ガラス類 (耐熱ガラス) (ガラス板) 化粧品

●小型家電 ※燃料・電池は除く 油フィルターを外して 灯油を抜く

●その他 注意 ※ライターのガスを完全に抜く(粘着テープでレバーを押さえたまま固定)

キケン注意 火災の原因となりますので、絶対に不燃ごみに出さないでください!

× 小型家電から外した充電式電池、充電式電池が外せない小型家電 ➡電池へ

× スプレー缶、カセットボンベ ➡缶へ

× 液体が入ったもの ※ストーブ本体に残った燃料も完全に抜く

注意 不燃ごみとして出せないもの(カレンダー下部「集積所に出せないもの」参照)

× 汚れが落ちないアルミはく ➡可燃ごみへ

× 資源プラスチック対象外の100%プラ製品 ➡可燃ごみへ

× 電動自転車ほか ➡ストックヤードへ

× 蛍光灯➡拠点回収へ

× エアコン、テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機 ➡家電リサイクルへ

× パソコン ➡パソコンリサイクルへ

カレンダーの見方

右のマークの日に出してください

可燃	不燃	プラ	紙	缶	ペット	ビン 電池	枝葉	×
可燃ごみ	不燃ごみ	資源プラスチック	紙	缶 スプレー缶 カセットボンベ	ペットボトル	ビン・電池	剪定枝葉等	収集を休みます

指定袋以外の袋やダンボール箱に入れられたものは、粗大ごみシールの有無に関係なく、収集しません

★指定袋や粗大ごみシール等は、小売店(スーパー・コンビニ等)で購入してください。購入時に支払う「ごみ処理手数料」は、小売店を通じて市に納付されます。常時紙おむつ等を使用する方向けの減免制度については、生活環境課(☎224-5035、224-7635)へお問い合わせください。

月	日	月	火	水	木	金	土
4月				1 可燃 プラ	2	3 ビン 電池	4 可燃 枝葉
	5	6	7	8 可燃 プラ	9	10 紙 ペット	11 可燃 枝葉
	12	13	14	15 可燃 プラ	16	17 不燃	18 可燃 枝葉
	19	20	21	22 可燃 プラ	23	24 缶 ペット	25 可燃 枝葉
	26	27	28	29 ×	30		
5月						1 ビン 電池	2 可燃 枝葉
	3	4	5	6 可燃 プラ	7	8 紙 ペット	9 可燃 枝葉
	10	11	12	13 可燃 プラ	14	15 不燃	16 可燃 枝葉
	17	18	19	20 可燃 プラ	21	22 缶 ペット	23 可燃 枝葉
	24/31	25	26	27 可燃 プラ	28	29 ビン 電池	30 可燃 枝葉
6月		1	2	3 可燃 プラ	4	5 紙 ペット	6 可燃 枝葉
	7	8	9	10 可燃 プラ	11	12 不燃	13 可燃 枝葉
	14	15	16	17 可燃 プラ	18	19 缶 ペット	20 可燃 枝葉
	21	22	23	24 可燃 プラ	25	26 ビン 電池	27 可燃 枝葉
	28	29	30				
7月				1 可燃 プラ	2	3 紙 ペット	4 可燃 枝葉
	5	6	7	8 可燃 プラ	9	10 不燃	11 可燃 枝葉
	12	13	14	15 可燃 プラ	16	17 缶 ペット	18 可燃 枝葉
	19	20	21	22 可燃 プラ	23	24 ビン 電池	25 可燃 枝葉
	26	27	28	29 可燃 プラ	30	31 紙 ペット	
8月							1 可燃 枝葉
	2	3	4	5 可燃 プラ	6	7 不燃	8 可燃 枝葉
	9	10	11	12 可燃 プラ	13	14 缶 ペット	15 可燃 枝葉
	16	17	18	19 可燃 プラ	20	21 ビン 電池	22 可燃 枝葉
	23/30	24/31	25	26 可燃 プラ	27	28 紙 ペット	29 可燃 枝葉
9月			1	2 可燃 プラ	3	4 不燃	5 可燃 枝葉
	6	7	8	9 可燃 プラ	10	11 缶 ペット	12 可燃 枝葉
	13	14	15	16 可燃 プラ	17	18 ビン 電池	19 可燃 枝葉
	20	21	22	23 ×	24	25 紙 ペット	26 可燃 枝葉
	27	28	29	30 可燃 プラ			
10月					1	2 不燃	3 可燃 枝葉
	4	5	6	7 可燃 プラ	8	9 缶 ペット	10 ×
	11	12	13	14 可燃 プラ	15	16 ビン 電池	17 可燃 枝葉
	18	19	20	21 可燃 プラ	22	23 紙 ペット	24 可燃 枝葉
	25	26	27	28 可燃 プラ	29	30 不燃	31 可燃 枝葉
11月	1	2	3	4 可燃 プラ	5	6 缶 ペット	7 可燃 枝葉
	8	9	10	11 可燃 プラ	12	13 ビン 電池	14 可燃 枝葉
	15	16	17	18 可燃 プラ	19	20 紙 ペット	21 可燃 枝葉
	22	23	24	25 可燃 プラ	26	27 不燃	28 可燃 枝葉
	29	30					
12月			1	2 可燃 プラ	3	4 缶 ペット	5 可燃 枝葉
	6	7	8	9 可燃 プラ	10	11 ビン 電池	12 可燃 枝葉
	13	14	15	16 可燃 プラ	17	18 紙 ペット	19 可燃 枝葉
	20	21	22	23 可燃 プラ	24	25 不燃	26 可燃 枝葉
	27	28	29	30 可燃 プラ	31		
1月						1 ×	2 ×
	3	4	5	6 可燃 プラ	7	8 缶 ペット	9 可燃
	10	11	12	13 可燃 プラ	14	15 ビン 電池	16 可燃
	17	18	19	20 可燃 プラ	21	22 紙 ペット	23 可燃
	24/31	25	26	27 可燃 プラ	28	29 不燃	30 可燃
2月		1	2	3 可燃 プラ	4	5 缶 ペット	6 可燃
	7	8	9	10 可燃 プラ	11	12 ビン 電池	13 可燃
	14	15	16	17 可燃 プラ	18	19 紙 ペット	20 可燃
	21	22	23	24 可燃 プラ	25	26 不燃	27 可燃
	28						
3月		1	2	3 可燃 プラ	4	5 缶 ペット	6 可燃
	7	8	9	10 可燃 プラ	11	12 ビン 電池	13 可燃
	14	15	16	17 可燃 プラ	18	19 紙 ペット	20 可燃
	21	22	23	24 可燃 プラ	25	26 不燃	27 可燃
	28	29	30	31 可燃 プラ			

1~3月は剪定枝葉等の収集はありません

集積所に出せないもの

ごみ処理施設へ持ち込んでいただくもの(有料)

引っ越しなどの一時多量ごみ・足踏みミシン・大型家具・運搬用一輪車・ビーズクッション・ジャッキ(油圧式以外)・タイヤチェーン(金属)・鉄アレイ・鉄パイプ・塩カル(要事前連絡)など

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30-11:30	●	●	●	●	●	●	−
13:00-16:30	●	●	●	●	●	−	−

※祝休日、年末年始(12月31日~1月3日)は休み

※持ち込めない場合は、許可業者に収集を依頼するか、長野市資源再生センターに収集を依頼(要予約)してください(収集運搬費がかかります)

市では処理できないが、ストックヤードで受入れできるもの(有料)

油圧式ジャッキ・タイヤ・電動自転車・電動式健康器具・瓦・れんが・コンクリートブロック・オイルヒーター・漬物石(プラスチックで表面を加工したもの)・※スプリング入りのソファやマットレス など

《処理方法》事前に電話で長野市資源再生センター(☎221-5316)へ予約の上、自身で搬入する。

※の品目は以下の5社でも引取り可能

・直富商事㈱……☎026-222-1884
・宝資源開発㈱……☎0120-030-320
・イコールゼロ㈱……☎026-221-8080
・㈲トサキ商会……☎026-221-3274
・㈱大力……☎026-214-3379

市では取り扱いできないもの

石・砂・土・農薬・火薬・毒劇物・臼・液体(灯油など)・フロン入り家電・消火器・自動車やバイク(部品含む)・エンジン式機械・LPガスボンベ・ピアノ・事業ごみ(農業含む) など

蛍光灯は拠点回収へ

直管型・電球型・サークル型

※LEDライト、白熱電球、割れてしまった蛍光灯は不燃ごみへ

※事業所のものは出せません

《回収方法》蛍光灯回収協力店、市役所生活環境課・各支所の窓口、サンデーリサイクル会場のいずれかへ直接お持ちください。

割れないように、できるだけ買った時の箱や袋に入れてお持ちください。

蛍光灯回収協力店 長野市

家電リサイクル(有料)

エアコン・テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機

《処理方法》次のいずれかの方法で処理してください。

①購入・買い替えをした販売店に処理を依頼する

②郵便局でリサイクル料金支払後、直接指定引取場所へ自身で運ぶ

信濃陸送㈱☎273-3601(千曲市大字雨宮650-1)

西濃運輸㈱☎214-7556(長野市真島町川合字村西240-1)

③郵便局でリサイクル料金支払後、許可業者に運搬を依頼する

④直富商事㈱(☎222-1884)へ自身で運ぶ(ブラウン管テレビを除く)

※リサイクル料金は、メーカーや大きさにより異なります。

※分解しても不燃ごみでは出せません

パソコンリサイクル

PCリサイクル 小型家電回収協力店 長野市

①パソコンリサイクル

パソコン本体とディスプレイ(一体型含む)

プリンター・スキャナーなどの周辺機器は不燃ごみ、または小型家電リサイクルへ

《処理方法》直接メーカーへ電話・ホームページなどで回収を申し込み、メーカーから指定された方法により処理する。

お問い合わせは

一般社団法人パソコン3R推進協会

☎03-5282-7685へ URL(https://www.pc3r.jp)

②小型家電リサイクル

詳細はちらし「サンデーリサイクルの日程表」をご覧ください。

※分解しても不燃ごみでは出せません

まだ使える家具・自転車・日用品等は、リサイクルプラザにご提供ください。※品物によっては引き取りをお断りする場合があります。

リサイクルプラザ ☎222−3196 ㊡年末年始

長野市LINE公式アカウント

※長野市版ごみ分別アプリ「ごみNAVI for 長野」もこの長野市LINE公式アカウントからダウンロードできます。お友達登録すると、ごみ分別検索もできます。

問い合わせ先

ごみ収集・分別について 生活環境課 ☎026−224−7635・026−224−5035

可燃ごみの持ち込みについて 長野広域連合ながの環境エネルギーセンター ☎026−222−5301(長野市松岡二丁目27番1号)

可燃ごみ以外のごみ持ち込みについて 長野市資源再生センター(旧:長野市清掃センター) ☎026−221−5316(長野市松岡二丁目42番1号)

不燃ごみ・資源プラスチック・紙・缶・ビン・ペットボトル・電池・剪定枝葉等

長野市 ごみ・リサイクル

PRINTED WITH SOY INK 環境保全のため、再生紙および大豆インクを使用しています